

# 勝林寺寺報

おらがお日當

江戸時代といつても、そんなに大昔ではないと思ひます。なんでも当時、京都ご本山に「ご普請こうろく」、今まで言う「念佛奉仕団」のようなことがあったんだそうです。

昔のこととて行き帰りの道中含めて大かた半月の奉仕団でした。そのときこの村から、嫌われもんの扇藏ちゅう若者が、それでもやつと、今にも死にそうな母親の願いを聞いて、渋々みんなに連れ立つて行くことになったのじゃそううです。

そのばあさんが扇藏に頼んだ事は二つ。「練り堀の土の中に、このわしの白髪の髪の毛をしつかりと塗り込めてきてほしい」。それからもう一つ、「ご本山の総会所といふところで、偉いお坊さんのお説教がある。その一節（ひとふし）でもええで覚えて帰つて土産にしておくれ」

扇藏は親に言われた通り、まず母親の髪の毛は練り堀の中に塗り込めたが、偉い坊さんのお説教を聞きに行つたは行つたけど、何しろ説教聞くのは生まれて初めて、言葉も意味もむずかしゅうて皆目わからん。

京都にいる間、毎晩総会所に通いはしたものの、結局土産になるほどの片かけらも覚えられへん。

そこで最後の日に、和上さんに事情話してお願いして、半紙に書いてもらつた。

帰つてばあさんにそれを見せた。

生死の苦海ほとりなし 久しく沈める我らをば

改修弘誓の船のみぞ 乗せて必ず渡しけるおばあさん 泣いて喜んだ。

「この汚いばあが、お日當てじやつたとは…」

四月二十七日	葬儀	上小田
四月十日	葬儀	良雄 様
77歳	上村櫻見	88歳



## 念佛は

### 生死を越えて生きる道

その掛け軸が、いま私のうちの宝物として伝えられているのは、扇藏というお人と何かの縁があつたからでしょう。如来さまのお誓いは、この極道なおら一人のためじゃつたと、それ見るたびにいただかせてもらいます。

お淨土というほとけさまの国でほとけさまのおてつだいをしている「ほとけさまのこどもたち」のことです。

ほとけさまをたたえるおつとめをするおぼうさまのおてつだいをしてくれたのですからやはり「ほとけのことども」です。

きょうのことがおわつてもわたしたちはずっとこれから「ほとけのことども」です。

清く正しく美しく  
一日一日を大切にくらしましょう。  
ほんとうにごくろうさまでした。

（順序不同・敬称略）

一日	朗読ボランティア
二日	D S
三日	森戸 康雄氏宅法事
四日	数森 幸枝氏宅法事
五日	中島家墓移転
六日	兼井元三郎氏宅祥月
七日	成田 清野氏宅法事
八日	D S
九日	玉日会定例法座
十日	託老所ボランティア
十一日	D S
十二日	草津市順光寺遠忌法要
十三日	D S
十四日	re c 「西行・良寛・一茶」
十五日	ビハーラ兵庫役員会・十八日総会
十六日	十六夜会定例法座
十七日	平田專福寺永代経
十八日	D S
十九日	二〇日 同じ
二十日	降誕会・合同同役員会
二十一日	D S
二十二日	トハーラ兵庫役員会・十八日総会
二十三日	D S
二十四日	ビハーラ兵庫役員会・十八日総会
二十五日	託老所ボランティア
二十六日	D S
二十七日	湯口 醍氏宅法事
二十八日	中藤 清水家法事
二十九日	湯口 孝春氏宅法事
三十日	西光義敵先生祝賀会
五月	二十一日
六日	山出石組念佛奉仕団

## 六月の予告

### 降誕会

（ごうたんえ）

五月二十一日は宗祖朝観鸞聖生人のお誕生日です。例年通り午後四時から合団役員会を開催してお祝い致します。お参りください。

## 五月のことよみ





前坊守さまにいただきましたご親切なご指導を、この若いわたしたちの坊守さまにも、旧に倍して戴きますよう、勝林寺門徒のひとりとして、これからお願いいいたします。

失礼申しました。有り難うございました。

研修旅行

淨土真宗では、その寺の住職の妻のこと、力を合わせて寺「坊」を守という意味から「坊守」とよびならわしてきました。

昔からの習慣としてただそう呼んできただけではなく、今では『宗教法人法』という国の法律のうえでも住職を助けて宗教法人の活動をする「責任役員」の一人として法律的にも位置づけられている大切な役柄です。しかし、ともすると、女性差別の風潮のなかで、坊守がないがしろに扱われがちです。

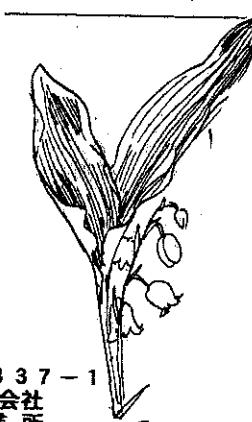
ところで、今度の新しい坊守様に、わたし達は、本当に熱い敬服と信頼の気持ちをいたしております。のいろいろなご苦労を、ここ数年にわたって、実にきはきと、そしていつもにこやかに、進めていただいて今日の日を迎えることが出来ました。

と申しますのは、今度の法要の準備のために、こんどの坊守さまのお働きぶりに、わたしたち、大きな安堵と熱い信頼を感じていることをございます。

## 出石組念佛奉仕団に

祖父母・父母も勇んで参りました  
今年も参加致しました

兵庫県豊岡市梶原337-1  
全但バス株式会社  
豊岡営業所  
☎0796(23)2286  
FAX0796(23)2276



テレポン法話 0796-52 5800

私たちの勝林寺では、前坊守から、坊守の大切さとその教化力の重要さを教えられて参りました。そこでこの度の住職繼職にあたっても、新しい坊守を門徒全体で「勝林寺坊守」として推戴認証しようと、町内の寺の坊守さまにも来ていただき「聞法のつどい」を開いて、新坊守の披露のためのご法座をもつたわけあります。そしてその席で仏婦会長が次ぎのようにごあいさつを致しました。

わたし、今年から、この勝林寺の仏婦会長を努めさせていただいております岩上と申します。今日のこの「坊守ご披露」にあたって、今日坊守さまに寄せるわたしの思いを述べて、今日坊守さまにどれほど育てられたことか。いわばわたしの「いのちの親」でござります。わたしにとって、坊守さまと申しますのは、いわばわたしの「いのちの親」でござります。わたしにはなく、うちの孫も、前の坊守さまにお育ていただいたのでござります。その前の坊守さまがお淨土へお参りになつてから、はや10年になります。

- |   |       |                      |
|---|-------|----------------------|
| 1 | 期日    | 平成12年6月5日(月)~6日(火)   |
| 2 | 参拝団長  | 出石組組長                |
| 3 | 引率責任者 | 各寺院住職または坊守           |
| 4 | 出発時間等 | 6月5日(月)午前8時 出石ドライブイン |
| 5 | 日程    |                      |

(1日)

	8:00	2:00	3:15	4:00	5:00	7:00	10:00
出発	開会式	ご門主法話・記念撮影	奉仕作業	入浴・夕食	総会所説教	就寝	

(2日)

	6:00	7:00	9:00	10:00	11:00	1:00	4:00	8:00
晨朝参拝	朝食	奉仕作業	映画・法話	昼食	本廟参拝・市内観光	出発	帰着	

- |         |                                                                                                   |
|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 6 参加費   | 至19,000円                                                                                          |
| 7 参加申込み | 4月中に各所属寺院に参加申込み書に参加費を添えて申し込むこと                                                                    |
| 8 募集人数  | 100人                                                                                              |
| 9 送迎バス等 | 送迎のバス並びに配車計画については、後日、各所属寺院から連絡いたします。                                                              |
| 10 宿泊所  | 本願寺門徒会館(京都市下京区花屋町)<br>電話 075-361-4436                                                             |
| 11 所持品  | 門徒式章 念珠 聖典 健康保険証 エプロン・軍手 雑巾<br>常備薬 その他                                                            |
| 12 その他  | 1) 婦教式(おかみそり)をご希望の方は参加申込み用紙の欄に記入し、冥加金10,000円を添えてお申し込みください。<br>2) 記念写真(800円)ご希望の方は上記に準じてお申し込みください。 |

## 二 旅程表と旅費計算書

団体名	勝林寺仏社会 様	行先	西本願寺と雄琴温泉	方面	45名
-----	----------	----	-----------	----	-----

幹事 平野 様	☎52-5214	旅行日	平成12年6月24日(土)~6月25日(日)大型バス1台 1泊2日旅行	食事 その他 連絡先
日 月日	行程 乗物記号(バス——電車——飛行機又は船~~徒步~~)			
1 6/24(土)	出石町 登尾トネ 勝林寺 7:00発 須知 8:30~8:40			
	西本願寺 大谷本廟 アミタ本店 須知 10:30~12:00 星食 12:30~13:30		077-568-0365 077-568-1432 14:45~16:00	昼食 アミタ本店 ☎075-761-7000 0120-4141-12
	雄琴温泉 16:45			宿 琵琶湖グランドホテル ☎077-579-2111
2 6/25(日)	宿 星食 ミシガン1時間30分コース 琵琶湖汽船(外輪船) 9:20 10:00発 ~11:30 キャブテン		0775-24-5000 ナナバー NO.35873	琵琶湖汽船 ☎0775-24-5000 ナナバー NO.35873
	石山寺 三井寺 須知 12:50~13:30 14:00~15:00		16:30~16:45	昼食 キャブテン ☎
	登尾トネ 出石町 18:45			
	参加費			
男性 35,000円	バス貸し切り代 通行駐車料金			
女性 33,000円	昼食料金 觀光料金 遊覧船料金			
	ホテル宿泊料金(宴会費・カラオケ代は別)			